

## 【ボケに克つ！】

ボケといえば中高年。中高年の人  
気者といえ、あの漫談で爆発的人  
気となった「綾乃小路きみまろ」さ  
んですね。その「きみまろ」さん  
の漫談のメインに、ボケについての話  
もありすが。今月は、その世間を  
騒がせているボケについて語らせて  
頂きます。

中高年になれば「ボケ」始める。  
この仮説が現代では、中高年どこ  
か若い人達の間にも蔓延してきてい  
ます。仕事上で次のようなことがあ  
ります。

「大事なお客さんの名前が時々出て  
こなくなる」・「上司から何度も注意  
を受けているのに、同じ失敗を繰り返  
す」・「パソコンを立ち上げている  
間に何を調べようと思っていたかを  
忘れる」・「電話で受けた商品の注文  
内容を、受話器を置いたとたんに忘  
れてしまった・・・」。あなたの周り  
にそういう人はいませんか？

ここ数年、脳疾患のない20代の  
若者や、働き盛りの30～50代で、  
何となく注意力、思考力が落ちてい  
る人、さらに進んで前述のようなど  
忘れやボケ症状が頻繁に起こり、仕

事や日常生活に支障を来たすような人  
が増え、病院へ来院する様になってき  
ているようです。従来は主として、老  
齢や病氣、事故などで脳が疾患し、機  
能が低下して起こる症状というのが常  
識でした。しかし若者や働き盛りの  
人々の間にボケ症状を訴える人が増え  
てきたことにより、たとえ脳が健康で  
あっても、脳機能が低下するケースが  
あることが分かってきました。

ここでボケる人にはいくつかの『共通  
点』があるようです。

1つには、単調で変化のない生活に  
どつぷりと浸かっている。真面目で仕  
事以外に興味に熱中したり、時にハメ  
を外して楽しんだりすることができず、  
いつも自宅と職場の往復しかしない人  
や、仕事の内容が単調で毎日同じ事ば  
かり繰り返しているような人。やるべ  
き事がパターンかされていくため、特  
に頭を使わなくても生活していくこと  
ができるのです。

2つ目の共通点は、日常生活の中の  
わずらわしい事を極力避けるような生  
活をしている人が多いということです。  
文章で漢字をほとんど使わず、カタカ  
ナだけで書く、小銭で済む買い物でも、  
勘定が面倒なのでお札で支払うという

ような人です。

そして3つ目の共通点が、人と出会い、  
話す機会が極端に少ない人だというこ  
とです。人と目を合わす、話をする、  
手を触れ合う。こうしたことは全て脳  
に大きな刺激をもたらします。人は人  
と出会い、言葉を交わすことによつて  
脳を発達させてきました。

こうした共通点に当てはまり、健忘  
症やボケ症状を訴える人がここ数年増  
加している背景には、実は社会の変化  
が大きくかかわっています。例えばコ  
ンビニ文化の浸透です。コンビニエン  
ストアに行きさえすれば、大抵の用  
事は足りる便利さがあります。しかし  
その為に他へ足を運ぶ必要があまりな  
くなり、出会う人の数も極端に少なく  
なり、マニュアルに沿った最低限の対  
応しかしないため、一言も発すること  
なく買い物済ませることができま  
す。またインターネットや携帯電話等々の  
普及も関係しています。

人間は本来人と交流し、言葉の戦い  
をしながら成長していくものです。と  
ころがテレビゲームの登場した今は、  
子供は友達をつくらなくても遊べます。  
また電子メールの普及で、直接人と顔  
を合わさずにコミュニケーションがと

れます。この頃、青少年による凶悪  
犯罪やビジネスの現場での不祥事が  
頻発しているのは、この事と無関係  
ではないのでは・・・？

一見社会的に見えても、付き合う  
人の顔ぶれがいつも変わり映えしな  
い「井の中の蛙」。あるいは色んな会  
に顔を出しても、型どおりの挨拶し  
かしない、同じ話しかしない「見か  
け社交」の人は、脳の活性化はあま  
り期待できません。逆に内気な人も  
社会に対して何らかの情報を発信し、  
何らかの評価を受けている人は、別  
の形で社会と活発に交流しているこ  
とになります。画家や作家で高齢に  
なっても元気に活動を続けている人  
が多いのはこのためです。私達は異  
分野の人と情報交換すれば一人で考  
えるより何倍もの相乗効果が生まれ  
ます。

以上のことを踏まえて、脳の観点  
から言えば、出会いを生かし、縁を  
生かす、それがボケを防止していく  
第一歩になると私は思うのです。「能  
力は使わなければ低下します」。

能力を出し惜しみせぬ事を誓い、新  
な門出に乾杯！

合掌 副住職 谷川 寛敬